

一般社団法人日本育種学会 第149回講演会プログラム
2026年春季 茨城大学

		受付 8:30開始(教育学部 B棟101)				
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
		教育学部 D棟201	教育学部 D棟101	教育学部 D棟102	教育学部 B棟208	教育学部 B棟209
3月21日 (土)	午前	育種法・育種技術 101-104 9:00-10:00	ゲノム解析・ゲノム育種 201-207 9:00-10:45	増殖・生殖 301-310 9:00-11:30	品種育成・遺伝資源 401-411 9:00-11:45	収量・品質 501-505 507-511 9:00-11:45
		ゲノム解析・ゲノム育種 105-111 10:00-11:45	オミクス・データベース 208-211 10:45-11:45			
3月21日 (土)	午後	総会 12:45-13:45 (会場:講堂)				
		学会賞受賞講演 13:50-18:00 (会場:講堂)				
		受賞者紹介 13:50-14:10				
		学会賞 14:10-14:45	◎イネ根系形態に関する遺伝育種学的研究 宇賀 優作(農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門)			
			14:45-15:20 ◎イネの生殖成長関連遺伝子の作用機構解明と分子育種への応用 吉田 均(農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門)			
			15:20-15:55 ◎遺伝子ピラミディング技術を活用した高温登熟耐性水稻品種「富富富」の育成 富山県農林水産総合技術センター 水稻品種「富富富」育成グループ(代表者:小島 洋一朗)			
		特別賞 16:10-16:45	◎放射線突然変異育種に関する基盤技術の確立と品種育成への貢献 放射線育種場(代表者:永富 成紀)			
		奨励賞 16:45-17:10	◎パレイショの種間雑種による有用遺伝子導入と一代雑種品種の開発をめざした遺伝的基盤の確立 實友 玲奈(帯広畜産大学 環境農学研究部門)			
			17:10-17:35 ◎ソバのゲノム育種基盤の構築および異型花型自家不和合性の分子機構の解明 竹島 亮馬(農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門)			
			17:35-18:00 ◎遺伝子探索および品種育成を効率化する高速ジェノタイピングシステムの構築 西村 和紗(岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域)			
		懇親会 18:30-20:30 (生協食堂)				
3月22日 (日)	午前	受付 8:30開始(教育学部 B棟101)				
		ポスター発表 9:00-11:30(講堂 ロビー) 奇数番号 9:00-10:15 偶数番号 10:15-11:30				
		○株式会社ジーンベイ・Twist Bioscience 共催ランチタイムセミナー 11:45-12:45 (会場:教育学部 D棟201)				
		「カスタムゲノムリソースを育種プログラムへ」 講演演者:白澤健太(かずさDNA研究所)				
		「ウルトラロングWGSとDirect RNA ~ 最新ナノポア技術で加速するゲノム育種」 演者:上村 泰央(株式会社ジーンベイ)				
		「Twist FlexPrepで実現する多検体NGSターゲット解析」 演者:田谷 敏貴(Twist Bioscience)				
	午後	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
		教育学部 D棟201	教育学部 D棟101	教育学部 D棟102	教育学部 B棟208	教育学部 B棟209
		遺伝子機能 112-121 13:00-15:30	抵抗性・耐性 212-221 13:00-15:30	育種法・育種技術 312-321 13:00-15:30	ゲノム解析・ゲノム育種 412-417 13:00-14:30	発生・生理 512-521 13:00-15:30
	17:00 閉場					

3月21日(土) 午前 口頭発表プログラム

3月21日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 櫻井建吾 (東京大学)	◆座長 川浦香奈子 (横浜市立大学)	◆座長 佐々英徳 (千葉大学)
9:00	101 ゲノミックセレクションはバレイショ育種に使えるのか? ○佐藤 圭1, 石川 圭大1, 和崎 俊文1, 足利 奈奈2, 白澤 健太3, 品田 博史1, 山口 直矢4 (1. 道総研・北見農試, 2. 道総研・十勝農試, 3. かずさDNA研, 4. 道総研・中央農試)	201 Stepwise control of quantitative agronomic traits by editing gene copy number ☆ Chihiro Nomura1, Hiroyuki Kanzaki1, Eiko Kanzaki1, Motoki Shimizu1, Kaori Oikawa1, Hiroe Utsushi1, Kazue Ito1, Yusaku Sugimura1, Ryohei Terauchi1,2, Akira Abe1 (1.IBRC, 2.Grad. Sch. Agr., Kyoto Univ.)	301 Tailed specific primer を利用した Brassica 種における簡便な S ハプロタイプ識別 ○北柴 大泰, Ainan Tian, Xingyu Zhu, 山下 雅大, 山本 雅也 (東北大学大学院農学研究所)
9:15	102 幾何学的形態測定法によるカンキツ果実形状の定量化とゲノム育種への応用 ☆柳 怜実1, 野中 圭介2, 清水 徳朗2, 野下 浩司3, 濱崎 甲資4, 佐藤 千都1, 廣永 浩多1, 南川 舞5 (1. 千葉大・院園芸学, 2. 農研機構・果樹茶業研究部門, 3. 九州大・院理学, 4. 理研・革新知能統合研究センター, 5. 千葉大・国際高等研究基幹)	202 NGS 配列を用いた新しいトランスポゾン検出法 ○宮尾 安藝雄 (農研機構・企画戦略本部)	302 AISRkb への変異導入による高温での自家不和合性形質への影響の解析 横澤 俊平, 北柴 大泰, ○山本 雅也 (東北大・農)
9:30	103 農学におけるドメイン知識を活用した LLM+ ベース最適化の可能性: 遺伝資源評価を例に ☆濱崎 甲資1, 津田 宏治1,2 (1. 理研・革新知能統合研究センター, 2. 東京大・院新領域創成科学)	203 高精度ショートリードシーケンス技術を用いたウンシュウミカン突然変異系統の解析 ○白澤 健太1, 遠藤 朋子2, 川原 善浩2, 島田 武彦2, 藤井 浩3, 磯部 祥子4 (1. かずさDNA研, 2. 農研機構, 3. 静岡大, 4. 東京大)	303 Brassica rapa S-48 の自家不和合性表現型優劣性および BrSRK48 スプライシングバリエーションの解析 ☆陳 均育, 北柴 大泰, 山本 雅也 (東北大・院農学研究所)
9:45	104 水稲交配後代の選抜に活用するためのゲノミック予測モデルの開発と検証 ☆鈴木 信裕1, 山本 英司1, 谷口 昇志1, 松下 景1, 池ヶ谷 智仁1, 黒木 慎1, 鐘ヶ江 弘美1,2, 後藤 明俊1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・農業情報研究センター)	204 ◆座長 風間 裕介 (福井県立大学) 大規模変異を誘発する 184 keV/μm アルゴンイオンビームの変異スペクトラム ☆石井 公太郎1,2, 大部 澄江2, 白川 侑希2, 池田 時浩2, 阿部 知子2, 松谷 悠佑3,4, 甲斐 健師4 (1. 量研機構・放医研, 2. 理研・仁科センター, 3. 北大・保科院, 4. 原研・基工セ)	304 ◆座長 吉川 貴徳 (京都大学) Genetic Analysis of Callus Induction Variation in Nipponbare and Kasalath CSSLines in Relation to Another Browning Observed in Parental Rice Lines ☆ CHRISTABELL NACHILIMA1, Meilan Xu1, Yuka Konno1, Nanami Kudo1, Kana Takashima1, Kosuke Miyamoto1, Shizuka Sasagawa1, Yoshiki Tokuyama1, Yoshihiro Okamoto2, Yuji Kishima1 (1.Hokkaido University, 2.Rakuno Gakuen University)
10:00	105 ◆座長 山形 悦透 (九州大学) 弥生時代のイネの古代ゲノム解析 ○大田 竜也1, 石川 亮2, 濱田 竜彦3, 寺井 洋平1, 那須 浩郎4 (1. 総研大・統合進化科学研究センター, 2. 神戸大・院農, 3. 岡山大・文明動態学研究所, 4. 岡山理大・基盤教育センター)	205 Resistance of the mutant gene induced in rice by ion beam against multiple Xanthomonas oryzae pv. oryzae ☆ Erandi Ellewala1, Viraji Wijesinghe2, Yukihiro Maeda2, Ryusei Takahashi3, Satoru Taura4, Katsuyuki Ichitani5 (1.Uni. Grad. Sch. Agr., Kagoshima U., 2.Grad. Sch. Agr. Forest. Fish., Kagoshima U., 3.Takii & CO., LTD, 4.Prof. emeritus, Kagoshima U., 5.Fac. Agr., Kagoshima U.)	305 イネ蒴培養のアルビノ発生にかかわる遺伝因子の探索 ☆宮本 康介1, Elias G Balimponya1, 高島 佳奈1, Christabell Nachilima1, 金野 優香1, 工藤 七海1, 徳山 芳樹1, 岡本 吉弘2, 貴島 祐治1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 酪農学園大学)
10:15	106 日本の水稲育種における現代ゲノム進化 - コシヒカリの影響 - 赤木 剛士1,2, ○小林 麻子3, 最相 大輔4, 吉田 英樹5, 松岡 信5 (1. 日本バイオデータ, 2. 理研 AIP, 3. 福井農試, 4. 岡山大・植物研, 5. 福島大・発酵研)	206 アセロラ実生の栽培初期における樹体の生育特性評価とゲノムワイド関連解析 ○原本 典明1, 南川 舞2, 白澤 健太3, 木村 空知1, 木村 蒼4, 濱 侃4, 水口 里菜1, 野村 哲也5, 勘米 良祥多5, 山本 雅史5, 西澤 優5, 尾崎 香澄5, 久永 佳奈5, 戸井田 俊介4, 花村 高行1, 青木 仁史1 (1. (株) ニチレイフーズ, 2. 千葉大・国際高等研究基幹, 3. かずさDNA研, 4. 千葉大・院園芸学, 5. 鹿児島大・農)	306 オオムギ 2H 染色体長腕に座するカルス形成に関わる遺伝子座の同定 ○久野 裕, 山地 奈美, 宗森 広美, 山森 晃一 (岡山大・植物研)
10:30	107 GRAS-Di データで辿る日本のビールオオムギ育種 ○最相 大輔1,2, 金 俊植1,3, 甲斐 浩臣4 (1. 岡山大・植物研, 2. 理研・AIP センター, 3. 理研・CSRS, 4. 福岡県農林業総合試験場)	207 ダイズ早晩性遺伝子 TOF11 の機能欠損はエダマメの高遊離アミノ酸化をもたらす食味を向上させる ☆塩谷 直弘1, 安部 遥希2, 濱田 円香3, 宮城 敦子1,2,3, 村山 秀樹1,2,3, 飛田 結衣4, 川口 喜暉4, 安達 俊輔4, 加賀 秋人5, 小本 曾 映里4, 星野 友紀1,2,3 (1. 岩手大院・連合農, 2. 山形大院・農, 3. 山形大・農, 4. 東京農工大院・農, 5. 農研機構・作物研)	307 ◆座長 内藤 健 (農研機構) OsEMF2a 変異による母親アレルの抑制解除は種間障壁を打破する ☆櫻井 楓也1, 佐藤 豊2, 木下 哲1, 殿崎 薫1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 遺伝研・植物遺伝)
10:45	108 麦芽品質データで辿る日本のビールオオムギ育種 ○佐々木 晋也1, 木原 誠1, 柴村 明宏1,2, 鯉江 弘一郎1, 甲斐 浩臣3, 保木 健宏1, 最相 大輔4 (1. サッポロビール株式会社 原料開発研究所, 2. ヴィルモランみかど株式会社, 3. 福岡県農林業総合試験場, 4. 岡山大・植物研)	208 ◆座長 白澤 健太 (かずさDNA研究所) 国産大豆品種「エンレイ」のテロメア-to-テロメアギャップフリーゲノムリファレンス ○矢野 亮一1, 李 鋒2, 栗田 加奈子2, 小林 光智衣3, 平賀 勲2, 石本 政男2 (1. 農研機構分析研, 2. 農研機構作物研, 3. 農研機構生物研)	308 アジアイネとアフリカイネの種間4倍体雑種におけるホメオログ遺伝子対の発現非対称性 ☆牟 玄瑞1, 古田 智敬1, 柏原 彦成1, 岡大晴1, 長岐 清孝1, Wongsakorn Wongla2, 岡本 龍史2, 貴島 祐治3, ○山本 敏央1 (1. 岡山大・植物研, 2. 東京都立大・院・理, 3. 北海道大・院・農)
11:00	109 ◆座長 最相 大輔 (岡山大学) 表現型、系譜、ゲノム情報を用いた日本イネの遺伝的趨勢解析 ☆阿部 泰成1, 木村 奏2, 櫻井 建吾2, 阿部 陽3, 下野 裕之4, 岩田 洋佳2, 師田 郷太2 (1. 東大・農学部, 2. 東大・院農学生命科学, 3. 岩手生物工学研究センター, 4. 岩手大学農学部)	209 アオサ類の資源化に向けたゲノム情報基盤整備: ヒロハノヒトエグサおよびミナミアオノリのドラフトゲノム構築 ○櫻井 哲也1, 山崎 朋人2, 豊田 敦3, 難波 卓司1, 平岡 雅規4 (1. 高知大・農林海洋, 2. 高知大・理工, 3. 遺伝研, 4. 高知大・総研セ)	309 4倍体種間雑種イネ後代で分離する異数体の検出と表現型への影響 ☆岡大晴1, 古田 智敬1, 柏原 彦成1, 牟 玄瑞1, 貴島 祐治2, 長岐 清孝1, 山本 敏央1 (1. 岡山大・植物研, 2. 北海道大・院・農)
11:15	110 稲作北限地の不安定な環境下の反応基準の進化遺伝学的解剖 ○伊藤 勇樹 (緑の進化研究室)	210 「Pedigree Finder」によるブドウ系譜情報の整備と果皮色および MYB ハプロタイプの可視化 ○山口 真明1, 東 暁史2, 坂井 寛章3, 上床 修弘1, 向井 善之1, 谷口 郁也2, 鐘ヶ江 弘美1,4 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・果茶研, 3. 農研機構・分析研, 4. 農研機構・農情研)	310 倍体解析から明らかになったヒロハノマンテマ X 染色体の難しい発達促進機能 小林 壮生1, 落合 詩月1, 佐藤 杏子2, ○風間 裕介1,3 (1. 福井県大・院・生物資源, 2. 富山大・理, 3. 理研・仁科センター)
11:30	111 酒米品種グループ間におけるハプロタイプと穀粒品質の関係 ○Matthew Shenton1, 石丸 健1, 平林 秀介1, 田中 伸裕1, 江花 薫子2, 杉本 和彦1, 堀 清純1 (1. 農研機構 作物研究部門, 2. 農研機構 遺伝資源研究センター)	211 「育種支援システム」配布版の開発および機能の改良 山本 英司1, 山田 哲也2, 田中 凌慧1, 向井 喜之1, 上床 修弘1, ○鐘ヶ江 弘美1,2 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・農業情報研究センター)	

第4会場		第5会場		3月21日
◆座長 畠山 勝徳 (岩手大学)		◆座長 堀 清純 (農研機構)		
401	ヒゲナガスズメノチャビキ <i>Bromus diandrus</i> ならびにセイバンモロコシ <i>Sorghum halepense</i> の <i>de novo domestication</i> に向けた組織培養条件の検討と突然変異系統の作出 森井 洸貴 1, ○大迫 敬義 2 (1. 京都府大・生命環境学, 2. 京都府大・院生命環境科学)	501	主要SSの1つが正常な活性を維持したイネ変異体におけるアミロペクチン構造への影響 ○三浦 聡子 1,2, クロフツ 尚子 3, 保坂 優子 1, 追留 那緒子 1, 藤田 直子 1,2 (1. 秋田県大・生物資源, 2. (株) スターチテック, 3. 秋田高専・バイオアグリ)	9:00
402	形態的特徴に基づくワサビの花粉雑性評価 ☆樋口 杏, 山根 京子 (岐大・応生)	502	イネに存在する2種類のアミロース合成酵素の役割 ☆小田 すみれ 1, 三浦 聡子 1,2, 森田 隆太郎 3, クロフツ 尚子 4, 花城 勲 5, 藤田 直子 1,2 (1. 秋田県大院・生物資源, 2. (株) スターチテック, 3. 東大・農学生命, 4. 秋田高専・バイオアグリ, 5. 鹿大・農)	9:15
403	長野県在来カブ品種の採種の現況 ☆小原 涼太郎 1, 松島 憲一 2, 根本 和洋 2 (1. 信州大院・総合理工, 2. 信州大学学術研究院農学系)	503	高温登熟耐性遺伝子 <i>Apq1</i> が北海道の水稲の生育および玄米品質に及ぼす影響 ☆森田 耕一 1, 粕谷 雅志 1, 阿出川 さとみ 2, 相馬 ちひろ 2, 堀川 謙太郎 1, 木下 雅文 1, 尾崎 洋人 1 (1. 北海道立総合研究機構・上川農業試験場, 2. 北海道立総合研究機構・中央農業試験場)	9:30
404	集団選抜を用いた宮崎在来野菜「糸巻き大根」の品種改良～新品種「南九 ホワイト No.2号」の正式品種登録～ ○陳 蘭庄 1,2, 熊本 耕平 1, 田中 祐樹 2, 中畑 裕太郎 2, 土師 丈太郎 2, 小倉 悠真 1, 越智 俊幸 1, 杉浦 周晟 1 (1. 南九州大・大学院園芸学食品科学研究科, 2. 南九州大・環境園芸)	504	北海道コムギ育成系統の短稈化には、既知の半矮性遺伝子 <i>Rht24b</i> アリルが寄与していた ☆斉藤 涼介 1, 相馬 ちひろ 2, 阿出川 さとみ 2, 白澤 健太 3, 林 和希 1, 大西 志全 1 (1. 道総研北見農試, 2. 道総研中央農試, 3. かずさ DNA 研究所)	9:45
405	◆座長 山崎 将紀 (新潟大学) 高温登熟しても澱粉構造が変化しにくい品種を目指して、1.異なる栽培地の米澱粉の解析 ○藤田 直子 1,2, 松島 良 3, 追留 那緒子 1, 三浦 聡子 1,2, クロフツ 尚子 4, 山本 徹夫 3 (1. 秋田県大・生物資源, 2. (株) スターチテック, 3. 岡山大・植物研, 4. 秋田高専・バイオアグリ)	505	◆座長 山田 哲也 (農研機構) 栽培方法でダイズの青立ち発生程度をコントロールすることは可能だろうか? ○関 功介, 小平 つむぎ (長野県・野花試)	10:00
406	北海道初の菓子用コムギ品種「北見 95号」の育成 ○其田 達也 1, 大西 志全 1, 木内 均 1, 足利 奈奈 1, 森田 耕一 1, 林 和希 1, 神野 裕信 1, 粕谷 雅志 2, 吉村 康弘 3, 佐藤 三佳子 4, 小林 聡 5, 西村 努 4, 米嶋 正朋 2, 樋浦 里志 6, 井上 哲也 4, 鈴木 孝子 4, 相馬 ちひろ 4, 小倉 玲奈 1, 千田 圭一 4, 竹内 薫 4, 菅原 彰 5, 東岱 孝司 5 (1. 道総研北見農試, 2. 道総研上川農試, 3. 道総研農研本部, 4. 道総研中央農試, 5. 道総研十勝農試, 6. 北海道)	506	講演取り直し	10:15
407	ザンビアイネ遺伝資源における育種課題 ○福田 善通 1, 佐藤 雅志 2, 大城 和輝 1, 五十嵐 圭介 2, 鳥山 欽哉 2, 小松原 崇 3, ムレンガラブソン 4, ムンコブエグラビル 4, チンジ モデリン 4, マプト フィリ 4, ムサブプラ エスタ 4, ムセタ ノーラ 4, カングヤ ローナ 4, ジョブ ジャスチン 4 (1. 琉球大学, 2. 東北大学, 3. 北海道大学, 4. ザンビア農業研究所)	507	UAV 利用によるイネ登熟期の物質生産のモニタリング ☆相川 知哉 1, 笠原 麻由 2, 鳥川 昂大 2, 西内 俊策 2, 土井 一行 2 (1. 名大農, 2. 名大院農)	10:30
408	高温登熟耐性に優れる水稲新品種「コノホシ」の育成 ○篠木 佑, 森本 幸作, 岡田 啓史, 松川 慎平, 花田 陽子 (兵庫県立農林水産技術総合センター)	508	ハイスルーブット画像解析を利用した乾燥ストレス下のコムギ種子形状解析と QTL 解析 ☆片桐 壮太郎 1, Shamereruyuya BOLDEN1,2, 宮下 慎ノ介 1,2, Yuanjie WENGI, 菅野 裕理 1, 新田 みゆき 3, 那須田 周平 3, 西村 和沙 4, 石井 孝佳 5, 岡本 昌憲 1,2 (1. 理研・CSRS, 2. 横浜市立大院, 3. 京都大学, 4. 岡山大学, 5. 鳥取大学・乾燥地研)	10:45
409	◆座長 藤田 直子 (秋田県立大学) 宮城県の温暖化に対応した高温に強いイネの開発 ○木皿 正人, 千葉 文弥, 菅原 冬葵, 稲田 裕介, 増田 秀平, 千葉 遼太郎 (宮城県古川農業試験場)	509	◆座長 石川 亮 (神戸大学) イネ品種台中 65号と Asu の雑種初期生育に影響を与える QTL の交雑後代における検証 ☆荻原 周平 1, 仲村 洋輔 1, 小城 太紀 2, 一谷 勝之 2, 田浦 悟 3, 久保山 勉 1 (1. 茨大・院農, 2. 鹿大・院農林水産学, 3. 鹿大・名誉教授)	11:00
410	「咲かないイネ」系統の発酵粗飼料利用を目指した栽培プロセスの最適化および有用変異の導入 ☆土屋 証樹 1, エラハダグ アマール 1, 西出 典子 1, 橋本 舜平 1, 宮崎 虹輔 1, 波平 知之 2, 森田 隆太郎 1, 青木 直大 1, 井澤 毅 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 琉球大・農学)	510	EGAO 技術を用いた気候変動適応型作物の創出 ○戸高 大輔 1, 岩橋 優 2, 村田 和樹 2, 佐古 香織 3, パシール クラーム 4, 牧 隆宏 2, 木下 有羽 2, 井上 博茂 2, 吉川 貴徳 2, 志田 洋介 7, 三川 倫 1,7, 山崎 真一 1, 市橋 泰範 1, 田中 朋之 2, 中野 龍平 2, 関 原明 1,5,6 (1. 理研・環境資源科学研究センター, 2. 京大院・農学研究科, 3. 近大・農, 4. LUMS, 5. 横浜市立大・木原生研, 6. 埼玉大院・理工, 7. 長岡技術科学大・物生工)	11:15
411	イネもやしを用いた有用タンパク質の超低コスト生産手法の開発 粥川 颯人, 清水 瞭太, 渡邊 明子, 矢原 拓人, 高森 日陽, 戸部 隆太, 米山 裕, ○伊藤 幸博 (東北大・農)	511	オオムギの鳥害を制御する遺伝的基盤 ○佐久間 俊, 三科 興平, 瀧瀬 麻弥, 唐澤 重孝 (鳥取大学農学部)	11:30

3月22日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 雑賀啓明 (農研機構)	◆座長 西村和紗 (岡山大学)	◆座長 南川舞 (千葉大学)
13:00	112 国産ゲノム編集技術 TiD-X を用いたジャガイモ育種基盤の構築 ○安本周平1, 柳原千寿1, 濱田晴康1, 島谷善平1, 山田創1, 城所聡2, 和田直樹3, 刑部祐里子2, 刑部敬史3, 柳楽洋三1 (1.(株)カネカ・食糧生産支援SU, 2.東京科学大・生命理工学院, 3.徳島大院・社会産業理工学研究所)	212 Comparative Evaluation of Drought Tolerance in NBRP-wheat NAM Population parental lines Using Soil-Based and Hydroponic-Based Systems ☆ WAIUSUDDAM AHMADZAI1, Yoko Kamiya1, Masanori Okamoto1,2, Yuanjie Weng2, Kanako Kawaura1 (1.KIBR, Yokohama City Univ., 2.CSRS,RIKEN)	312 R上で動作する高速育種シミュレーター BitBreedingSim の開発 ○稲森 稔1, 櫻井建吾1, 濱崎 甲資2, 岩田 洋佳1 (1.東京大・院農学生命科学, 2.理研・革新知能統合研究センター)
13:15	113 オルガネラゲノム編集技術を利用したイチゴの標識導入に向けたアグロインフィレーション法による検証 ☆那須野 愛梨1, Chonprakun Thagun2, 中里一星3, 有村 慎一3, 大西 孝幸1 (1.宇都宮大・院地域創生, 2.宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター, 3.東大・院・農生)	213 ムギ類におけるアクアポリンの倍数性進化による機能分化と環境ストレス耐性の関係の推定 ☆森谷 光1, 江副 晃洋2, 神谷 容子1, 川浦 香奈子1 (1.横浜市大・木原生研, 2.理研・CSRS)	313 高速育種シミュレーターでの先読みに基づく多形質を考慮した交配戦略の最適化 ☆櫻井建吾1, 稲森 稔1, 岡部 黎1, 五十嵐 秀成2, 山口直矢3, 加賀 秋人4, 岩田 洋佳1 (1.東大・院農学生命科学, 2.道総研十勝農試, 3.道総研中央農試, 4.農研機構・作物研究部門)
13:30	114 トマトのオルガネラゲノムにおける標的 C-to-T 置換技術の開発の試み ☆中嶋 梨花, 田村 美子, 有村 慎一, 中里一星 (東大院・農生)	214 蒴形質に着目したイネ耐冷性に関する遺伝解析 菊地 由夏1, 山崎 将紀2, 横原 大悟3, ○土井 一行1 (1.名大院農, 2.新潟大農, 3.名大農国セ)	314 イチゴ F ₁ の分離予測におけるゲノミック予測モデルの比較 ○矢部 志央理1, 水林 達実1, 川原 善浩2, 栗田 加奈子1, 金森 裕之1, 田中 淳一1, 若生 俊行1, 山本 英司1, 小倉 真里奈3, 吉田 モモ4, 三角 将洋5, 藤田 敏郎5, 遠藤 みのり6,7, 本城 正憲4, 片岡 園3, 鐘ヶ江 弘美1 (1.農研機構・作物研究部門, 2.農研機構・高度分析センター, 3.農研機構・野菜花き研究部門, 4.農研機構・東北農業研究センター, 5.農研機構・九州沖縄農業研究センター, 6.農研機構・西日本農業研究センター, 7.岡山大学院環境生命自然科学学域)
13:45	115 A-to-G 塩基置換酵素を用いた、シロイヌナズナ葉緑体ゲノムの標的遺伝子 <i>petA</i> におけるランダム変異体集団の作出 ☆中里一星, 矢守 航, 田村 美子, 増田 麗子, 有村 慎一 (東大・院農生)	215 沖縄におけるオオムギの稔実率低下要因の特定: 発芽期および幼穂分化期の温度感受性 ☆岡田 柀一1, 山森 晃一1, 岡田 吉弘2, 最相 大輔1 (1.岡山大・植物研, 2.農研機構 九冲研)	315 ◆座長 鐘ヶ江弘美 (農研機構) ブドウの遺伝資源と 'シャインマスカット' の両親系統の交配に由来する F ₁ 集団を用いた果実形質のゲノミック予測とゲノムワイド関連解析 ☆下田 梓菜1, 東暁史2, 齋藤 寿広2, 谷口 郁也2, 磯部 祥子3,5, 白澤 健太3, 濱崎 甲資4, 岩田 洋佳5, 南川 舞6 (1.千葉大・院園芸学, 2.農研機構・果樹茶業研究部門, 3.かずさ DNA 研, 4.理研・革新知能統合研究センター, 5.東京大・院農学生命科学, 6.千葉大・国際高等研究基幹)
14:00	116 ◆座長 中里一星 (東京大学) ミトコンドリア DNA 複製関連遺伝子 <i>DNA polymerase I</i> または <i>Topoisomerase I</i> の機能欠損は細胞質雄性不稔性トマトの花粉稔性を回復させる ☆桑原 康介1, ヴェンボストラエテンアレクシス2, 中嶋 梨花3, 江面 健太郎4,5, 鳥山 欽哉1, 白澤 健太6, 有泉 亨5 (1.東北大・院農学, 2.筑波大・院理工情報生命, 3.東大・院農生, 4.国際農研, 5.筑波大・生命環境系, 6.かずさ DNA 研)	216 ◆座長 伊藤純一 (東京大学) イネ相互染色体断片置換系統群を用いた嫌気発芽時の子葉鞘伸長促進領域の精密マッピング ☆平野 羽留1, 平田 崇規2, 藤田 あおば2, 福田 味佳2, 深尾 武司1 (1.福井県大・院生物資源学, 2.福井県大・生物資源学)	316 イネの生育予測モデルに基づいた品種組み合わせ最適化アルゴリズムの構築 ☆渡邊 真悠1, 曳地 究2, 小出 陽平2, 棟朝 雅晴1 (1.北海道大学・情報科学院, 2.北海道大学・農学院)
14:15	117 植物オルガネラゲノムのリード深度ダイナミクスを視覚化する 3D ゲノムグラフィック [GFA-GraphDepthViz3D] の開発 ☆五十嵐 圭介 (東北大院・農)	217 イネのヘテロ三量体 G タンパク質 γ サブユニット RGG3/GS3 は発芽期と栄養成長期で適応戦略が異なる冠水耐性を単独遺伝子で高める ☆高嶋 泰地1, 東原 光1, 平野 羽留2, 平田 崇規1, 福田 味佳1, ラムサル サガー2, 三浦 孝太郎2, 岩崎 行玄2, 深尾 武司2 (1.福井県大・生物資源学, 2.福井県大・院生物資源学)	317 異種作物混作における種間遺伝子型組合せの最適化: 2 種間交互作用のゲノミック予測に基づくベイズ最適化 ☆木下 青1, 高梨 秀樹1, 大森 良弘1, 高橋 安和2, 市橋 泰範3, 平井 優美4, 藤 佑志郎4, 津田 麻衣5, 石井 孝佳6,7, 郭 威1, 岩田 洋佳1 (1.東京大・院農学生命科学, 2.名大・院生命農学, 3.理研・バイオリソース研究センター, 4.理研・環境資源科学研究センター, 5.東洋大・食環境科学部, 6.鳥取大・乾燥地研究センター, 7.鳥取大・国際乾燥地研究教育機構)
14:30	118 Genome editing of the <i>starch synthase II</i> gene to modify starch physicochemical properties in sweet potato (<i>Ipomoea batatas</i>) cv. Hanaranman. ☆ Yoseph Haile Geno1, Takaomi Nakahara1, Makoto Izumitani1, Motoyasu Otani2, Koichiro Ushijima1, Kazusa Nishimura1, Hidetaka Nishida1, Kenji Kato1, Yuki Monden1 (1.Grad. Sch. Environ. Life Nat. Sci. Tech., Okayama Univ., 2.Res. Inst. Biore. Bioen., Ishikawa Pref. Univ.)	218 Beyond <i>SUB1A</i> : How <i>PHYTOCHROME B</i> loss-of-function confers submergence tolerance in rice ☆ Sagar Lamsal1, Akihisa Shinozawa2, Mika Fukuda3, Taichi Takashima3, Noritoshi Inagaki4, Yuko Arai-Kichise5, Takeshi Fukao1 (1.Grad. Sch. Biosci. Biotech., Fukui Pref. Univ., 2.Dept. Biosci., Tokyo NODAI, 3.Dept. Biosci. Biotech., Fukui Pref. Univ., 4.NAAC, NARO, 5.NGRC, Tokyo NODAI)	318 画像解析によるタバコ異倍数性種間交雑で生じる種子発育不全の評価 ☆小林 虹作1, 白柿 薫平1,2, 横井 修司1,2, 土塚 孝弘1,2 (1.大阪公大・院農, 2.大阪公大・農学部附属教育研究フィールド)
14:45	119 ◆座長 山谷 浩史 (量子科学技術研究開発機構) パンコムギ転写因子 SPA および SHP ゲノム編集系統の解析 ☆櫻井 涉敬, 川野 希美, 迫口 瑛夢得, 森谷 光, 神谷 容子, 川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研)	219 ◆座長 深尾 武司 (福井県立大学) SCARECROW による根の皮層細胞層数の制御がイネの冠水応答に果たす役割 ☆三並 翔哉1, 李 京霞2, 津田 勝利2, 山内 卓樹2 (1.名大院・生命農学, 2.名大・生物機能開発利用研究センター)	319 ◆座長 土井 一行 (名古屋大学) カラマツ雑種きょうだい家系を用いた UAV 計測樹高を含む成長形質の G×E 評価 ☆渡部 大寛1, 櫻井建吾1, 木村 奏1, 佐野 春香1, 三浦 直子1, 稲森 稔1, 海野 大和2, 郭 威1, 磯部 祥子1,3, 犬飼 慎也4, 楠 和隆2, 岩田 洋佳1 (1.東京大・院農学生命科学, 2.住友林業(株), 3.かずさ DNA 研究所, 4.東京大・北海道演習林)
15:00	120 イネの稈、葉鞘での澱粉蓄積を抑制したゲノム編集系統の特性解析 ○小松 晃1, 大武 美樹1, 山岸 賢治2, 小竹 敬久3 (1.農研機構・生物機能利用研究部門, 2.農研機構・食品研究部門, 3.埼玉大学・大学院理工学研究所)	220 '聖護院ダイコン' は形成層より外部組織において根こぶ病菌の増殖を抑制する ☆高瀬 輝大, 房 相佑, 大西 孝幸 (宇都宮大・院地域創成科学)	320 イネの難脱粒性突然変異遺伝子 <i>sh4</i> の異なる遺伝的背景における効果 ☆渡真利 幸, 長野 尚史, 福田 善通 (琉球大学・農)
15:15	121 倒伏抵抗性を向上する <i>gw2</i> と <i>Apo1</i> の遺伝子集積効果の検証 ☆河端 一輝, 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)	221 二次酸素オプトードと X 線 CT の画像融合解析によるメタン排出量の異なるイネ品種の根圏土壌酸化パターン解析 ☆河合 翼1, 寺本 翔太1, 常田 岳志2, 宇賀 優作1 (1.農研機構・作物研, 2.農研機構・農環研)	321 MIG-seq を用いた合成六倍体コムギ初期世代における染色体不安定性のモニタリング ☆中西 爽太郎1, 西村 和紗1, 陳 甜甜2, 大熊 真歩1, 松田 泰征3, 村田 和樹2, 中野 龍平2, 中崎 鉄也2,4, 門田 有希1, 加藤 鎌司1, 西田 英隆1 (1.岡山大学・院環境生命自然科学, 2.京都大・院農学, 3.岡山大・農, 4.京都大・成長戦略本部)

第4会場		第5会場		3月22日
◆座長 門田 有希 (岡山大学)		◆座長 西田 英隆 (岡山大学)		
412	チャのタンニン類の含量を制御する QTL の同定と候補遺伝子について ☆高山 和夫, 谷口 郁也, 山下 修矢, 荻野 暁子, 野村 幸子, 吉田 克志 (農研機構・果樹茶業研究部門)	512	サトウキビ出穂に伴う葉の遺伝子発現変化の時系列解析 ○徳永 浩樹 1, 磯部 祥子 2,3, 白澤 健太 3, 荷川取 佑記 4, 寺島 義文 1 (1. 国際農研・熱帯・島嶼研究拠点, 2. 東大・院農学生命科学, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 沖縄県農業研究センター)	13:00
413	高次倍数体向け新規バルク分離分析法 <i>De Novo assembly-based polyploid QTL-seq</i> によるサツマイモのアントシアニン組成を制御する遺伝子 <i>IbAOMT1</i> の特定 ☆末松 恵祐, 倉田 理恵, 境垣内 岳雄, 田中 勝 (農研機構・九州沖縄農業研究センター)	513	Evaluation of photoperiodic response of ion-beam induced late heading mutant <i>japonica</i> rice lines. ☆ Viraji Wijesinghe1, Erandi Ellewala2, Yunfei Li3, Yoshimichi Fukuta4, Katsuyuki Ichitani5 (1.Grad. Sch. Agr. Forest. Fish., Kagoshima U., 2.Uni. Grad. Sch. Agr.,Kagoshima U., 3.Grad. Sch. Agr., Kyoto U., 4. Fac. Agr., U. Ryukyus., 5.Fac. Agr., Kagoshima U.)	13:15
414	イネ熱帯ジャポニカ品種'おいらん'の粒形に関する QTL 解析 ☆安達 昂亮 1, 安田 朱花 1, 西村 和紗 2, 種坂 英次 1, 築山 拓司 1 (1. 近大・農, 2. 岡山大・院環境生命自然)	514	密陽 23 号とアキヒカリの交配から得られたイネのリコンビナント・インブリードラインで検出した出穂性の QTL の遺伝的特徴づけ ☆奥那嶺 圭祐, 小林 拓樹, 福田 善通 (琉球大・農)	13:30
415	◆座長 田中 勝 (農研機構) 栽培イチゴ F1 集団の GWAS によるロボット収穫適性関連 QTL の検出 ☆坂井 優光, 永松 志朗, 末吉 孝行 (福岡県農林業総合試験場)	515	イネ花成抑制遺伝子 <i>Ghd7</i> の発現パターンを規定する 2 つの遠位シス因子 ☆河内 匠 1, 小郷 裕子 2, 伊藤 博紀 3, 三村 真生 1, 井澤 毅 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 農研機構・作物研)	13:45
416	福島県育成酒造好適米品種「福乃香」が有する胴割れ耐性に関与する QTL 松崎 拓真 1, 小林 恭子 1, 鈴木 雄太 1, 小林 智之 1, 松田 幹 2,3, 松岡 信 3, 高橋 秀和 2,3 (1. 福島県農業総合センター, 2. 福島大学食農学類, 3. 福島大学食農学類附属発酵醸造研究所)	516	◆座長 佐久間 俊 (鳥取大学) オオムギ <i>hwhy2</i> 晩生突然変異系統における幼穂形成の特性解析とその制御に関わるコムギ連特異的遺伝子の探索 ☆大熊 眞歩 1, 西村 和紗 1, 鹿島 誠 2, 門田 有希 1, 加藤 謙司 1, 西田 英隆 1 (1. 岡山大・院環境生命自然, 2. 東邦大・理学部)	14:00
417	画像解析によるアセロラの樹性および果実形態の定量的評価手法の検討 ☆ YUQI ZHONG1, 渡辺 颯太 2, 戸井田 俊介 1, 木村 蒼 1, 原本 典明 3, 木村 空知 3, 水口 里菜 3, 青木 仁史 3, Fábio Sanchez da Cunha4, Francisco Alef Carlos Pinto4, 野村 哲也 5, 勘米 良 祥多 5, 山本 雅史 5, 西澤 優 5, 濱 侃 1, 南川 舞 6(1. 千葉大・院園芸学, 2. 千葉大・園芸, 3. (株) ニチレイフーズ, 4. NIAGRO LTDA, 5. 鹿児島大・農, 6. 千葉大・国際高等研究基幹)	517	QTL Mapping of Genomic Regions Associated with Winter Prostrate Growth and Validation of Their Effects in Barley ☆ AJMAL MANDOZAI1, Kazusa Nishimura1, Maho Okuma1, Natsumi Fukushima2, Daichi Kikkawa1, Yuki Monden1, Kenji Kato1, Hidetaka Nishida1 (1.Grad. Sch. Environ. Life Nat. Sci. and Tech., Okayama U., 2.Grad. Sch. Environ. Life, Okayama U.)	14:15
		518	<i>PCL1</i> 同祖遺伝子が 3 重欠損したコムギにおいて極早生を抑制する QTL の同定 ☆松田 泰征 1, 西村 和紗 2, 村田 和樹 3, 藤岡 明雅 4, 門田 有希 2, 加藤 謙司 2, 西田 英隆 2(1. 岡山大・農, 2. 岡山大・院環境生命自然科学, 3. 京都大・院農学, 4. 岡山大・院環境生命科学)	14:30
		519	◆座長 縣 歩美 (名古屋大学) J-PARC 加速器の速中性子線照射で得られたイネ内顕矮小化 <i>rep1</i> 変異体とその原因となる染色体構造変異 ○植松 祐成 1, 小島 健太 1, 石橋 佳奈 2, 菊池 伯夫 2, 久保山 勉 1 (1. 茨大・院農, 2. クオンタムフラワーズ&フーズ)	14:45
		520	ダイズの莢形成における細胞分裂の制御: 組織成長率との相関および位置による効果 ☆曳地 亮, 三浦 誠一朗, 徳山 芳樹, 小出 陽平 (北海道大学大学院 農学院)	15:00
		521	アサガオ白花変異体 <i>iw136</i> の蕾における RNA-seq 解析及び変異の原因候補遺伝子 <i>InbHLH2</i> に生じた構造変異 ☆諸江 慧一 1, 山村 龍 1, 星野 敦 2, 仁田坂 英二 3, 白澤 健太 4, 久保山 勉 1 (1. 茨大・院農, 2. 基生研, 3. 九州大院・理学研究院, 4. かずさ DNA 研)	15:15

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 教育学部 D棟201	第2会場 教育学部 D棟101	第3会場 教育学部 D棟102	第4会場 教育学部 B棟208	第5会場 教育学部 B棟209
3月21日 午前	101-104 櫻井 建吾 09:00-10:00	201-203 川浦 香奈子 09:00-09:45	301-303 佐々 英徳 09:00-09:45	401-404 畠山 勝徳 09:00-10:00	501-504 堀 清純 09:00-10:00
	105-108 山形 悦透 10:00-11:00	204-207 風間 裕介 09:45-10:45	304-306 吉川 貴徳 09:45-10:30	405-408 山崎 将紀 10:00-11:00	505-508 山田 哲也 10:00-11:00
	109-111 最相 大輔 11:00-11:45	208-211 白澤 健太 10:45-11:45	307-310 内藤 健 10:30-11:30	409-411 藤田 直子 11:00-11:45	509-511 石川 亮 11:00-11:45
3月22日 午前	ポスター発表 9:00~11:30 (講堂ロビー)				
3月22日 午後	112-115 雑賀 啓明 13:00-14:00	212-215 西村 和紗 13:00-14:00	312-314 南川 舞 13:00-13:45	412-414 門田 有希 13:00-13:45	512-515 西田 英隆 13:00-14:00
	116-118 中里 一星 14:00-14:45	216-218 伊藤 純一 14:00-14:45	315-318 鐘ヶ江 弘美 13:45-14:45	415-417 田中 勝 13:45-14:30	516-518 佐久間 俊 14:00-14:45
	119-121 山谷 浩史 14:45-15:30	219-221 深尾 武司 14:45-15:30	319-321 土井 一行 14:45-15:30		519-521 縣 歩美 14:45-15:30

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

ポスター発表プログラム (3月22日)
奇数番号 9:00-10:15 偶数番号 10:15-11:30 (講堂ロビー)

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

- P001 超長日条件下におけるバンコムギの到穂日数及び出穂関連遺伝子の調査
☆幸池 健志 1, 竹中 祥太郎 2 (1. 龍谷大学大学院 農学研究科, 2. 龍谷大学 農学部)
- P002 ダイズにおける脂肪酸合成変異遺伝子の集積効果と遺伝子座間相互作用の解析
☆諸岡 瑠馬 1, 山田 梨姿 1, 長谷 彩花 3, 柴田 雅之 3, 穴井 豊昭 2, 渡邊 啓史 1 (1. 佐大農, 2. 九大農, 3. 不二製油)
- P003 3D データに基づくサツマイモ損傷部位の定量化に向けた機械学習用訓練データの生成プロセスの効率化
○兒玉 晋洋 1, 田口 和憲 2, 西中 未央 2, 栗原 未結 2, 郭 威 1 (1. 東京大学, 2. 農研機構 中日本農研)
- P004 仮想ダイズ多環境試験データを用いた生成 AI 育種支援エージェント構築と評価指標の検討
○山田 哲也 1, 南條 洋平 2, 加藤 信 3, 猿田 正恭 4, 加賀 秋人 3, 米丸 淳一 1 (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・東北農業研究センター, 3. 農研機構・作物研究部門, 4. 農研機構・西日本農業研究センター)
- P005 後代分離予測を用いた選抜過程の可視化ツール traceSelection の開発とそのカンキツ育種データへの応用
☆木村 奏 1, 南川 舞 2, 野中 圭介 3, 清水 徳朗 3,4, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 千葉大・国際高等研究基幹, 3. 農研機構・果樹茶部門, 4. かずさ DNA 研究所)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

- P006 夏季高温年でも安定生産できる酒米新品種「滋賀酒 85 号」の育成
○山口 航平 1, 辻村 雄紀 1, 吉田 貴宏 1, 西村 卓真 1, 中川 淳也 1, 横井 隆志 1, 森 茂之 1, 椎木 咲帆 2, 日野 耕作 1 (1. 滋賀県農業技術振興センター, 2. 滋賀県東近江農業農村振興事務所)
- P007 早生と難脱粒を併せ持つ酒米「山田錦 FW2 号」の育成
○三浦 孝太郎 1, 石川 陸哉 1, 早川 亜美 1, 岩城 茉莉 1, 白岩 舜 1, 山口 航平 1, 高城 啓一 2 (1. 福井県立大・生物資源, 2. 若狭湾エネルギー研究センター)
- P008 コシヒカリ極早生変異体なつさかりの栽培評価と原因遺伝子の解析
☆松田 成永, 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)
- P009 ラオス稲の乾燥耐性評価について
☆巻田 恵理奈 1, 小林 麻子 1, 圓山 恭之進 2, 浅井 英利 2 (1. 福井県農業試験場, 2. 国際農林水産業研究センター)
- P010 コメの高タンパク化を目指した遺伝的研究
☆山内 竣介, 本郷 峻資, 高橋 正和, 三浦 孝太郎 (福井県立大学・生物資源)
- P011 大豆「津久井在来」で確認された黄目の形質について
○横田 秀海 (神奈川県農業技術センター)
- P012 育種研究のための大学連携バイオバックアッププロジェクト (IBBP) の活用
○榎根 一夫, 加藤 愛, 松林 尚美, 都築 千鶴, 浜谷 綾子, 成瀬 清 (基礎生物学研究所・IBBP Center)
- P013 殻のかたさに基づいたジュズダマ属遺伝資源の評価
○中島 悠祐 1,3, 渡邊 高志 2, 服部 日花里 3, 松井 勝弘 3 (1. 農研機構・高度分析研究センター, 2. 農研機構・食品研究部門, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター)
- P014 Evaluation of landraces in Vietnam with GRAS-Di marker system and agronomical traits to establish core collection
☆ Duy Bui Quang¹, Lam Dinh Thi¹, Phu Dang Thanh², Phung Bui Thi Mai³, Katsunori Tanaka¹, Ryuji Ishikawa¹, Phong Le Thanh² (1. Fac. Agri. Life Sci., Hirosaki Univ., 2. Climate Change Institute, An Giang Univ., VNU-HCM, Vietnam, 3. Faculty of Engineering – Technology – Environment, An Giang Univ., VNU-HCM, Vietnam)
- P015 遺伝子単位のハプログループ解析から見るイネ栽培化プロセス
☆山田 絢太郎 1, 佐藤 豊 2, 井澤 毅 1 (1. 東大院・農, 2. 国立遺伝学研究所)
- P016 アワ・ネコデ (ネコアシ) 候補遺伝子 YABBY の 5'UTR におけるトランスポゾン挿入変異
○福永 健二, 中嶋 梨乃, 乗松 凜音 (県広大・生物資源科学)
- P017 東北日本海側に適した小麦品種育成に向けた小麦標準品種の耐雪性評価
○笹沼 恒男^{1,2}, 山田 康生¹, 長澤 恵里奈¹, 延澤 茉愛¹, 長屋 帆南^{1,2}, 菅井 一玖¹, 佐々木 実来¹, 緒方 留実¹, 鎌田 ひいな¹, 八田 浩一³, 青木 秀之³, 寺沢 洋平³, 中村 春貴³, 松岡 彩⁴, 中丸 観子⁴, 伊藤 裕之⁴, 池永 幸子⁴, 中坪 あゆみ^{1,2} (1. 山形大・農, 2. 山形大・院農, 3. 農研機構・北農研, 4. 農研機構・東北農研)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

- P018 3' RACE と Nanopore シーケンスを組み合わせたサツマイモ澱粉の低温糊化性に関わる *SSI* 遺伝子の cDNA 配列解析**
☆中原 貴臣 1, 田中 勝 2, 牛島 幸一郎 1, 西村 和紗 1, 西田 英隆 1, 加藤 鎌司 1, 門田 有希 1 (1. 岡山大・院環境生命自然, 2. 農研機構・九沖研)
- P019 NBRP・コムギ事業におけるデュラムコムギ品種 'Langdon' のゲノム情報整備**
☆太田 敦士, 吉田 健太郎, Maryam Khezri, 堺 俊之, 新田 みゆき, 那須田 周平, 寺内 良平 (京大院・農)
- P020 コムギにおける *Ppo-D1* 遺伝子機能欠損型を選抜する DNA マーカーの開発**
☆中丸 観子 1, 中村 俊樹 3, 加藤 啓太 2, 池永 幸子 1, 畠山 勝徳 3 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・西日本農業研究センター, 3. 岩手大学農学部)
- P021 「アローワ」由来のジャガイモ疫病抵抗性を判別できる新規 DNA マーカーの報告および利用可能性の評価**
☆中嶋 瞳, 赤井 浩太郎 (農研機構・北海道農業研究センター)
- P022 米粉用品種候補系統における出穂期遺伝子の網羅的解析と東北地方北部での栽培に好適な遺伝子型組合せの検討**
○大森 伸之介 1, 神田 伸一郎 2, 須永 若菜 2, 北澤 則之 1, 谷口 昇志 1, 谷口 洋二郎 1, 田中 淳一 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 青森産技農総研)
- P023 イオンビーム照射で誘発されたイネ雑種弱勢原因遺伝子 *HWA1, HWA2* の機能喪失変異と DNA マーカー遺伝子型に基づく遺伝解析**
☆坂本 龍弥 1, 尾上 昌平 2, 二神 泰基 3, 山本 雅史 3, 志水 勝好 3, 吉田 理一郎 3, 清水 圭一 3, 坂井 寛章 4, 久保山 勉 5, 石川 隆二 6, 一谷 勝之 3 (1. 鹿大・院農林水産学, 2. 鹿大・先端科学研, 3. 鹿大・農学, 4. 農研機構・高度分析研究センター, 5. 茨大・農学, 6. 弘前大・農学生命科学)
- P024 キク属における種および系統間の簡易識別を目的とした InDel マーカー開発の試み**
☆藤崎 栄作, 松田 靖, 増田 優 (東海大・院農学研究科)
- P025 Identification and validation of QTLs controlling shoot regeneration ability in azuki bean tissue culture**
☆ Trong Minh Nhat Nguyen1, Mary Esther Muyoka Toili2, Rakotondrafara Aurélie3, Yoshihiko Tokuji1, Masahiko Mori1 (1. Obihiro Univ. Agr. Vet. Med., 2. Jomo Kenyatta Univ. Agr. Tec., 3. UW-Madison)
- P026 オオムギミニコアコレクションを用いた酸性土壌耐性の QTL 解析**
☆小久保 裕貴 1, 山森 晃一 2, 久野 裕 2 (1. 岡山大院・環境生命自然, 2. 岡山大・植物研)
- P027 Polyploid QTL-seq 法によるイチゴ果肉色 QTL の探索と DNA マーカーの開発**
○浅野 雄大 1, 山川 博幹 2, 水林 達実 2, 上床 修弘 2, 望月 達史 1, 寺田 吉徳 1 (1. 静岡県農林技術研究所, 2. 農研機構・作物研究部門)
- P028 サツマイモ塊根に含まれるアントシアニンのシアニジン割合に関する遺伝解析**
○田中 勝, 末松 恵祐, 倉田 理恵, 境垣内 岳雄 (農研機構九州沖縄農業研究センター)
- P029 Evaluation of Myanmar Rice Cultivars for Heat Stress Resistance**
☆ Thagyan Kyaw Thant, Tomoyuki Furuta (IPSR, Okayama Univ.)
- P030 遺伝資源系統から見出した米のタンパク質含有率を制御する QTL**
☆加勢 陸翔 1, 安藤 露 2, 江花 薫子 3, 内藤 健 1,3, 堀 清純 1,2 (1. 東大院・新領域創成科学, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・資源研)
- P031 コムギ春化要求性遺伝子 *Vrn-A1* 領域が生育初期の草型に与える効果と対立遺伝子変異**
☆井下 空馬, 大西 一光 (帯広畜産大学)
- P032 イネ白未熟粒に対する登熟気温の影響を考慮したゲノムワイド関連解析**
☆藤井 絵里帆 1, 山本 英司 1, 川原 善浩 2, 杉本 和彦 1, 堀 清純 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・分析研)
- P033 「中国 PL2」における難胴割性と長芒の不良連鎖解消**
☆北崎 颯汰 1, 中込 弘二 2, 村田 和優 1 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 農研機構中日本農業研究センター)
- P034 Gene mining in wild soybean based on *de novo* assembly of unmapped reads**
○ Maria Stefanie Dwiyaniti1, Eike Yudi Nishimura Carmo2 (1. Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University, 2. University of São Paulo)

04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P035 高温条件でのイネ草丈制御に関する D50 タンパク質の局在解析**
☆蕪木 哲平, 中村 進一, 篠澤 章久, 伊澤 かな (東京農大・院バイオ)
- P036 シロツメクサ UFO(UNUSUAL FLORAL ORGANS) 遺伝子の複葉形成に関わる機能の解析**
☆岩崎 圭汰, 斎藤 靖史 (岩手大学・農学部・応用生物化学科)
- P037 インディカ品種「北陸 193 号」への *phyA* 変異導入効果**
○伊藤 博紀 1, 小川 大輔 1, 山内 歌子 1, 和田 楓 2, 安藤 露 1, 正村 純彦 1, 向井 喜之 1, 福田 あかり 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・農業情報研究センター)
- P038 コムギゲノム編集技術改良の基盤としての早期変異導入頻度評価手法の開発**
☆神田 恭和 1, 高木 健輔 1, 安倍 史高 2, 加星 光子 1, 佐藤 和広 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 農研機構・生物研)

- P039 サボニン生合成関連遺伝子 *GmBAS1* 機能欠損変異サイズにおける根圏細菌叢の 16S rRNA 解析
 ☆麻 裕毅 1, 松本 憲二 2, 繁田 亮 2, 藤井 賢二 2, 山本 貴明 2, 増田 悠 2, 山田 哲也 1 (1. 北大・院農, 2. 兼松 (株))
- P040 自己切断型ペプチド P2A を利用した、シロイヌナズナのオルガネラゲノム編集用ベクターの簡便化
 ☆藤田 萌美 1, 中嶋 梨花 2, 杉本 陽哉 2, 小坂 七海 2, 田村 美子 2, 増田 麗子 2, 有村 慎一 2, 中里 一星 2 (1. 東大・農, 2. 東大・院農生)
- P041 複数の gRNA を用いたゲノム編集による *TaGAD3-1* 変異体の評価
 ☆森嶋 真唯, 村山 ほか, 神谷 容子, 川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研)
- P042 ボンバードメント法を用いたチャ (茶樹) のゲノム編集による *PDS* 遺伝子の変異
 ○古川 一実 1, 遠藤 もえ 1, 矢橋 駿 1,5, 稲葉 佑弥 2,3, 青島 千恵理 2,4 (1. 沼津高専・物質工学科, 2. 沼津高専・専攻科, 3. 名大・院生命農学, 4. 静岡茶研, 5. 長岡技科大)
- P043 Genetic mapping and functional analysis of *glup7* involved in proglutelin intracellular transport in rice endosperm
 ☆ Elakhdar Ammar 1,2, Mako Fukuda 2, Takahiko Kubo 2, Toshihiro Kumamaru 2 (1. Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, 2. Faculty of Agriculture, Kyushu University)
- P044 *Aegilops mutica* 細胞質を導入したパンコムギで生じる雄性不稔と稔性回復遺伝子の研究
 ☆大森 なみ 1, 辻村 真衣 2, 有村 慎一 3, 竹中 祥太郎 2 (1. 龍谷大・農学研究科, 2. 龍谷大・農学部, 3. 東京大・農学生命科学研究科)

05. オミクス・データベース (Omics・Database)

- P045 In silico prediction of candidate protein-protein interactions in rice gene pairs using AlphaFold2
 ☆ HONGRUI MU, Tomoyuki Furuta, Toshio Yamamoto (IPSR, Okayama Univ.)
- P046 生物学的反復を考慮した GLMM による DMR 検出法 glmmDMRs の開発
 ☆大東 優紀, 上地 真子, 木下 哲, 殿崎 薫 (横浜市大・木原生研)
- P047 LC-MS/MS を基盤とした網羅的植物ホルモン定量分析プラットフォームと研究支援
 ☆小嶋 美紀子 1, 竹林 裕美子 1, 岡本 昌憲 1, 平井 優美 1, 榊原 均 1,2 (1. 理研・CSRS, 2. 名大院・生命農)

06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

- P048 コムギ赤さび病抵抗性遺伝子 *Lr34* の導入効果と育種利用
 ☆道満 剛平 1, 大西 志全 2, 其田 達也 2 (1. 道総研・中央農試, 2. 道総研・北見農試)
- P049 イネコアコレクションを用いたごま葉枯病圃場抵抗性の GWAS 解析
 ○佐藤 宏之 1, 水林 達美 1, 川原 善浩 2, 上床 修弘 1 (1. 農研機構 作物研究部門, 2. 農研機構 高度分析研究センター)
- P050 テンサイ黒根病抵抗性に関わる新規 QTLs の同定
 ○松平 洋明, 成廣 翼, 黒田 洋輔 (農研機構・北海道農業研究センター)
- P051 サツマイモにおけるネコブセンチュウ感染応答遺伝子の機能解析
 ○諏訪 奈央人 1, 神山 匠己 1, 大谷 基泰 2, 浅水 恵理香 1 (1. 龍谷大・院農, 2. 石川県大・生資工研)
- P052 イネにおけるサツマイモネコブセンチュウ抵抗性遺伝子 *RKNR2* の単離
 ○春原 英彦 1,2, 澤 進一郎 1 (1. 熊本大・先端科学, 2.(株) 環境管理センター)
- P053 乾燥条件によるサツマイモ内部褐変症の発生要因の解析
 ○前田 哲 1, 横谷 尚起 2, 山崎 るな 1, 大橋 俊子 1 (1. 茨城県農業総合センター農業研究所, 2. かずさ DNA 研究所)
- P054 複数年度における高度胴割れ耐性系統の耐性評価ならびに QTL-seq による耐性遺伝子領域の絞り込み
 ☆小渡 いさぎ, Lam Dinh Thi, 石川 隆二 (弘大農生)
- P055 北海道の水稲が有する幼苗期の順化型低温耐性の評価と量的形質遺伝子座の検出
 ○提著 祥幸 (農研機構・生物機能利用研究部門)
- P056 湿潤・弱乾燥・高温乾燥環境下で栽培したコムギ *NAM* 親系統の形質比較とホルモンプロファイル
 Shamereryuuya BOLDEN 1,2, 宮下 慎ノ介 1,2, Yuanjie WENG 1, 片桐 壮太郎 1, 小嶋 美紀子 1, Ahmadzai Waisuddin 2, 川浦 香奈子 2, 石井 孝佳 3, ○岡本 昌憲 1,2 (1. 理研 CSRS, 2. 横浜市大・木原研, 3. 鳥取大・乾燥地研)
- P057 アブシシン酸不活性化酵素遺伝子変異コムギの耐乾性評価
 ○ポールデン シャミーヤ龍生 1,2, 片桐 壮太郎 1, Yuanjie Weng 1, 菅野 裕理 1, 竹林 裕美子 1, 石井 孝佳 3, 蝶野 真喜子 4, 岡本 昌憲 1,2 (1. 理研・CSRS, 2. 横浜市立大院, 3. 鳥取大乾燥地研, 4. 農研機構)
- P058 Physiological Mechanisms of Heat Tolerance in *Panax ginseng* Cultivars: Focusing on Photosynthetic Efficiency and Stomatal Characteristics
 ○Jeongeui Hong, So-Jeong Kim, Jung-Woo Lee, Jun Young Ha, In-Bae Jang, Jang-Uk Kim (Rural Development Administration)
- P059 イネ幼苗における根の太さ、根長、根重に関する QTL 解析
 ☆藤村 健太郎 1, 大森 伸之介 2, 正村 純彦 2, 向井 喜之 2 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・作物研究部門)

07. 収量・品質 (Yield・Quality)

- P060** イネ登熟期における物質生産能力に関する遺伝解析
☆笠原麻由1, 仲田(狩野)麻奈2, 横原大悟2, 西内俊策1, 土井一行1 (1. 名大院生命農学, 2. 名大農学国際教育研究セ)
- P061** 「あきだわら」と「たちはるか」のイネ単交配集団を用いた農業形質の遺伝解析
☆押山幸嗣1, 坂本利弘2, 谷口洋二郎2, 山内歌子2, 谷口昇志2, 福田寛史2, 西村泰介1, 小川大輔2 (1. 長岡技術科学大学, 2. 農研機構)
- P062** 高糖度・多収品種「鈴玉」の遺伝解析より見出された果実糖度制御遺伝子座と市販品種における有効性の検討
○上野広樹1, 笥雄介1, 高橋宏和2, 鈴木孝征3, 松永啓1, 安藤聡4, 今西俊介1, 長菅香織1 (1. 農研機構・野花研, 2. 名大・院生命農学, 3. 中部大・応用生物, 4. 愛知淑徳大・食健康科)
- P063** コシヒカリ大粒変異体「ピカツンタ」の高品質化の取り組み
☆羽柴俊介1, 畑下昌範2, 高城啓一2, 三浦孝太郎1 (1. 福井県立大・生物資源, 2. 若狭湾エネルギー研究センター)

08. 発生・生理 (Development・Physiology)

- P064** イネの分けつ形成初期過程におけるTAB1とASP1の役割
☆大山歩弥1, 鳥羽大陽2, 佐藤萌子3, 辻寛之3,4, 田中若奈1 (1. 広島大・院統合生命, 2. 宮城大・食産業, 3. 横浜市大・木原生研, 4. 名大・生物センター)
- P065** イネの分けつ形成におけるストリゴラクトンの新規役割
相森颯馬1, 大山歩弥1, 鳥羽大陽2, ○田中若奈1 (1. 広島大・院統合生命, 2. 宮城大・食産業)
- P066** イネ *tab1* 変異体の分けつ形成不全を抑圧する新規因子の発見
☆池田真子, 大山歩弥, 富永淳, 田中若奈 (広島大・院統合生命)
- P067** LMDとRNA-Seqによるイネ通気組織・肋状組織特異的発現遺伝子の特定
☆ Yuyue Zhang1, 手塚拓海2, 味谷雅之3, 佐藤豊3, 伊藤純一1 (1. 東京大学, 2. 岩手大学, 3. 国立遺伝学研究所)
- P068** ホルモントレス除去に応答する転写因子と内生ホルモンによるチャの二次胚誘導
☆見上心音1, 平田洲五1,2, 山下寛人3, 一家崇志3, 小嶋美紀子4, 榊原均4,6, 越水静5, 有田正規5, 古川一実1 (1. 沼津工業高等専門学校, 2. 東大・院農生命学, 3. 静大・院総科技, 4. 理化学研究所, 5. 遺伝学研究所, 6. 名大・院生命農学)
- P069** Effects of Gibberellin Treatment on Seed dehiscence, Germination, and Subsequent Growth of *Panax ginseng* and *Panax quinquefolius*
○ Jun Young Ha, Jang-Uk Kim, Jung-Woo Lee, Jeoungeui Hong, So-Jeong Kim, Kyung-Ho Ma (Department of Herbal Crop Research, National Institute of Horticultural and Herbal Science, RDA)
- P070** QTLおよび共発現解析に基づくハウレンソウの概日時計と花成制御ネットワークの探索
山野薫1, 柚木創太1, 樋口和貴2, パチャキルバビル3, 田中啓介4,5, 磯部祥子6, 白澤健太7, 平川英樹8, ○小野寺康之9 (1. 北大院・農学院, 2. 北大・農学部, 3. 東京農業大・国際農業開発学科, 4. 東京農大 生物資源ゲノム解析セ, 5. 東京情大 総情, 6. 東大院・農学生命科学, 7. かずさDNA研, 8. 九大院・農学研究院, 9. 北大院・農学研究院)
- P071** アフリカ由来アサガオ Q63 系統を遅咲きにする第3染色体と第9染色体のQTLの検出
☆益子唯, 久保山勉, 舟川奈那 (茨大・院農)
- P072** トマト単為結果性変異体における遺伝子発現制御機構の解析と高温耐性評価による実用化への展望
☆野村悠華子1, 江面健太郎1, 岡部佳弘1, 鈴木彪吾2, 矢野亮一3, 白澤健太4, 江面浩1,5, 有泉亨1,5 (1. 筑波大・生命環境, 2. 筑波大院・生命地球科学, 3. 農研機構・分析研, 4. かずさDNA研究所, 5. 筑波大・T-PIRC)
- P073** コムギの juvenile-to-adult 相転換は *VRN1* 遺伝子による秋播性制御とは独立である
☆妹尾哉汰, 吉川貴徳, 那須田周平 (京都大・院農学)
- P074** 四倍体コムギにおける栽培化に伴う juvenile-to-adult 相転換の変化
☆村上 綸1, 妹尾哉汰2, 吉川貴徳2, 那須田周平2 (1. 京都大・農, 2. 京都大・院農学)

09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

- P075** ベチュニア花卉へのエテホン処理による種子生産性向上がエチレン生合成に伴う呼吸阻害で抑制される可能性
☆黒川真希, 山田哲也 (農工大・院農)
- P076** *Nicotiana* 属 *Suaveolentes* 節にみられる雑種致死原因遺伝子 *Hla1-1* の起源
☆所愛1, 永井翔大1,2, 三野真歩1, 田中良和3, 白柿薫平1, 横井修司1,4, 手塚孝弘1,4 (1. 大阪公大・院農, 2. 大阪環農水研, 3. 若狭湾エネルギー研究センター, 4. 大阪公大・農学部附属教育研究フィールド)
- P077** *Cucumis* 属野生種における交配方向依存的生殖障壁の段階別解析
○松本雄一1, 下田望友2, 山香美優2 (1. 佐賀大・生物資源セ, 2. 佐賀大・院農学)

P078 RNA-Seq を用いた *Nicotiana amplexicaulis* × *N. tabacum* の種間交雑における雑種致死の克服および高温による致死回避に関するトランスクリプトーム解析

○永井 翔大^{1,2}, 松本 果歩³, 小林 虹作¹, 中田 康貴⁴, 山田 哲也⁴, 白柿 薫平^{1,5}, 横井 修司^{1,5}, 手塚 孝弘^{1,5} (1.大阪公大・院農, 2.大阪環農水研, 3.大阪府大・生命環境, 4.農工大・院連農, 5.大阪公大・農学部附属教育研究フィールド)

P079 イネ受精卵・胚発生における雌雄核合一の役割の検討

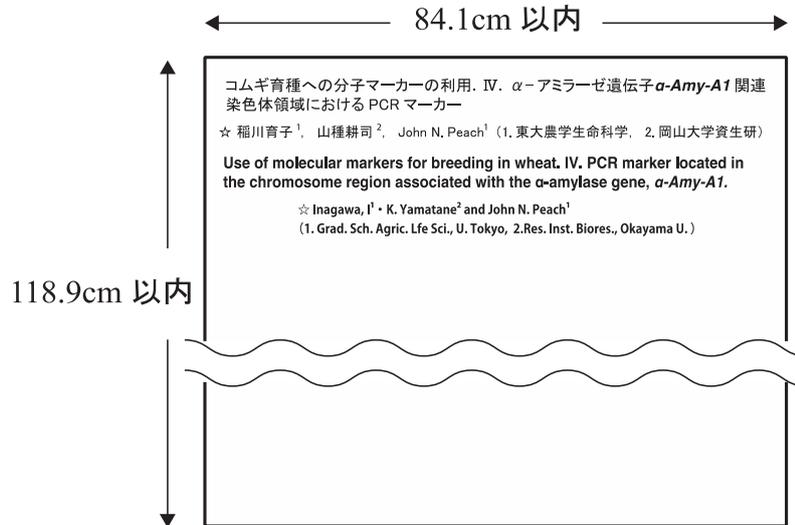
☆戸田 絵梨香, 伊藤 純一, 井澤 毅 (東大・農学生命)

P080 野生ビートの中に雄性不稔ミトコンドリアはどのくらいあるか？

村田 智己¹, 勝山 (鏡) 豊代², 大石 海苑¹, 田中 瑤人¹, 佐野 千紘¹, 柏倉 淳¹, 早川 諒¹, 窪田 恵之¹, 谷口 英吾¹, 鈴木 啓太¹, 北崎 一義¹, ○久保 友彦¹ (1.北大・院・農, 2.北情大・健康情報科学センター)

ポスター作成要領

1. ポスターはA0 サイズ（横 84.1cm×タテ 118.9cm）に収まる大ききさで作成してください。
2. ポスターの上部には、オンライン登録と同一の演題名、著者名、所属を48ポイント以上の文字サイズを使い、日本語、英語を併記してください。
3. 図表のタイトル、説明文は英語で表記してください。



口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。発表者は当日の朝や昼の休憩時間に会場で試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン1台をご用意しますので、データのバックアップを入れたUSBメモリを必ずご準備ください。

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」をXGA（1024×768ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状がD-sub15ピン（ミニ）もしくはHDMI（type-A）であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Macをご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては会場のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb149-secretariat@nacos.com）にお問い合わせください。

講演会場（茨城大学 水戸キャンパス）へのアクセス



鉄道：JR常磐線でのアクセス

JR上野駅からJR水戸駅まで・・・特急：約65分～85分 各駅停車約120分

JR水戸駅から水戸キャンパスまで

JR水戸駅北口バスターミナル⑦番乗り場から茨城交通バス乗車

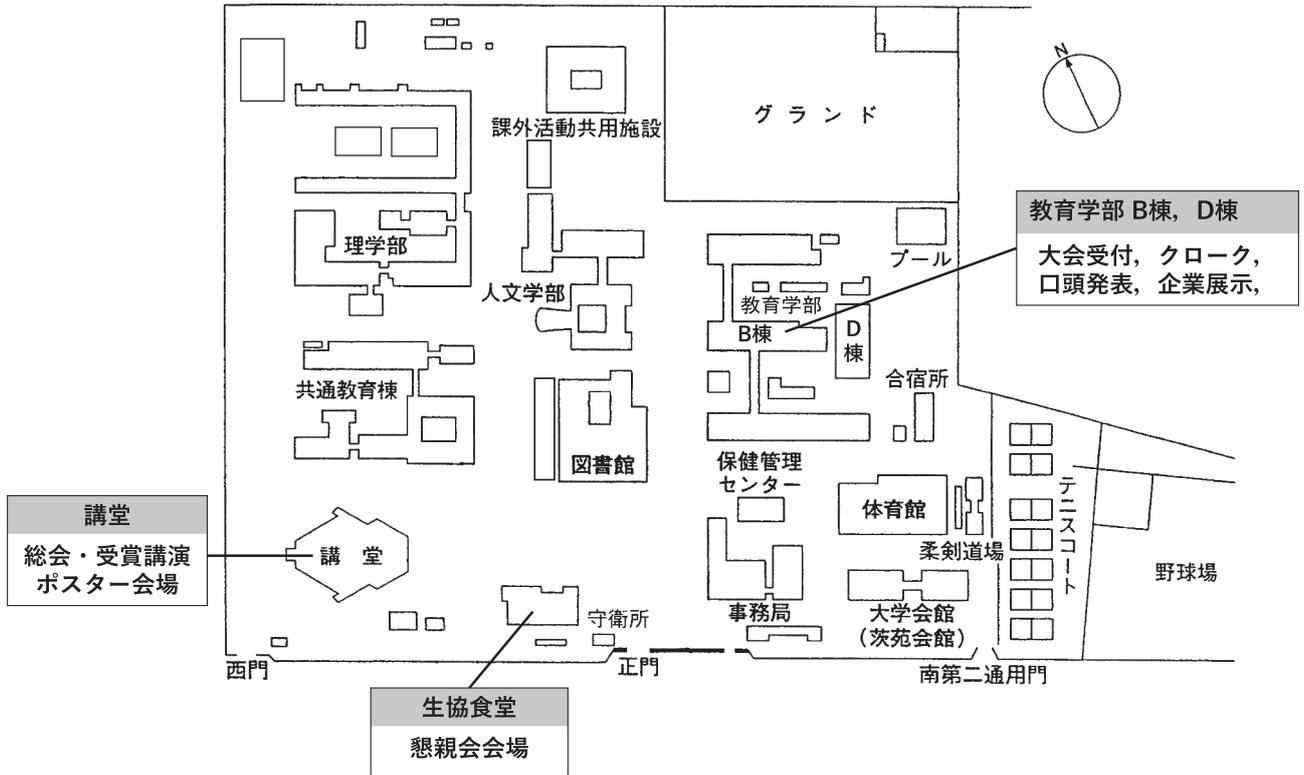
⇒「茨大前」下車（約25分）

⑦番乗り場のバスで茨大前を経由する行き先は以下のURLから確認することができます。

<http://www.ibako.co.jp/regular/univ/ibaraki-univ.html>

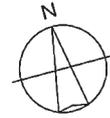
* 大学構内に駐車スペースはございません。公共交通機関をご利用下さい。

講演会場案内図（茨城大学 水戸キャンパス）

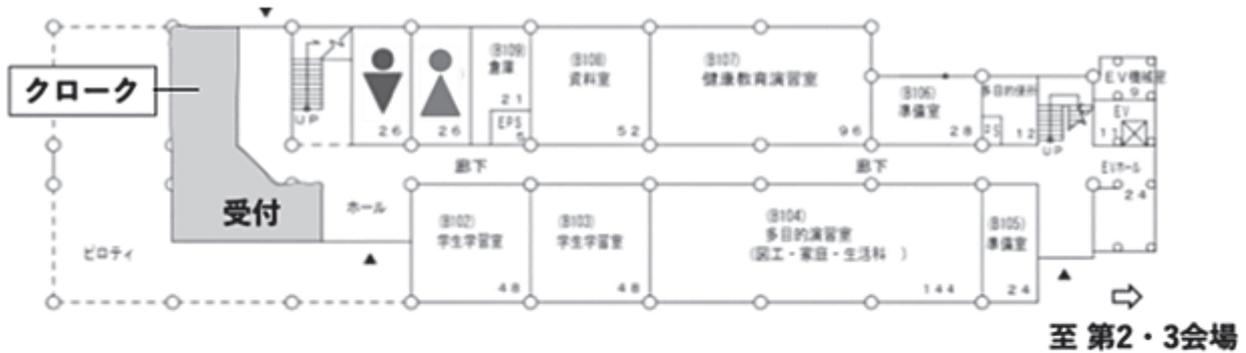


講演会場案内図

教育学部B棟



1階

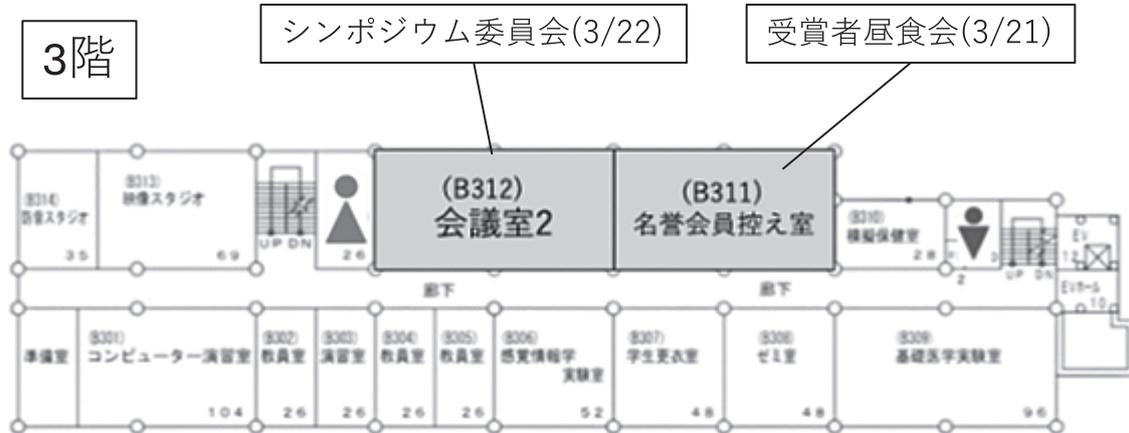


2階



D&I推進委員会 (3/21)
次期開催校打ち合わせ(3/22)

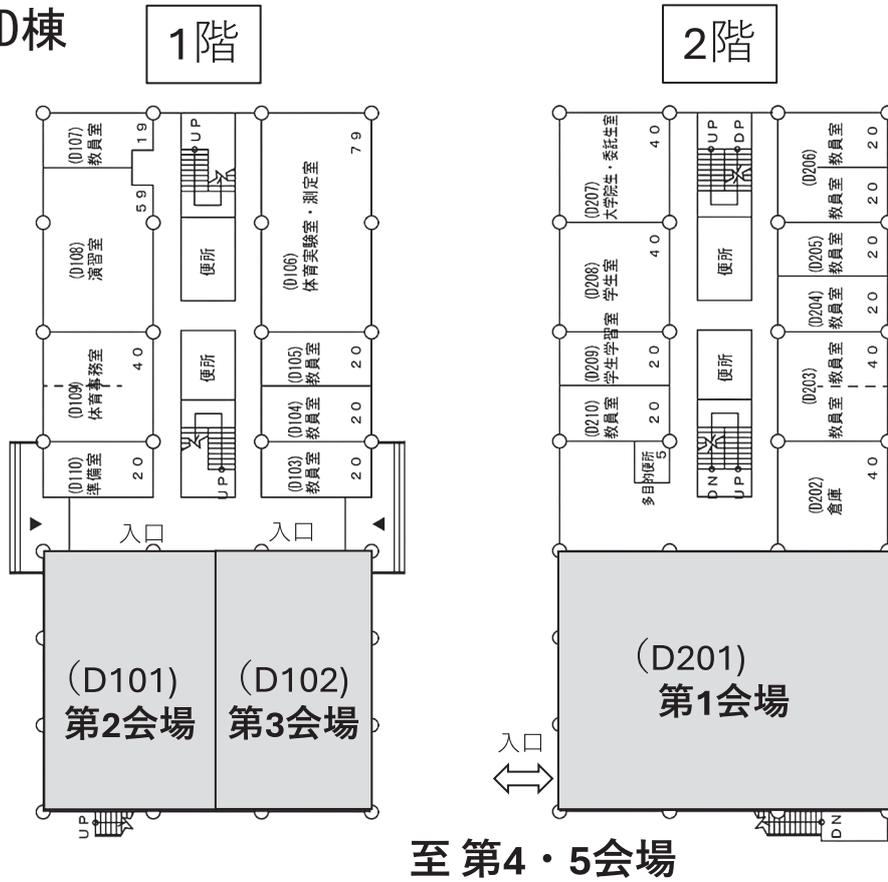
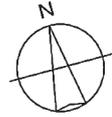
3階



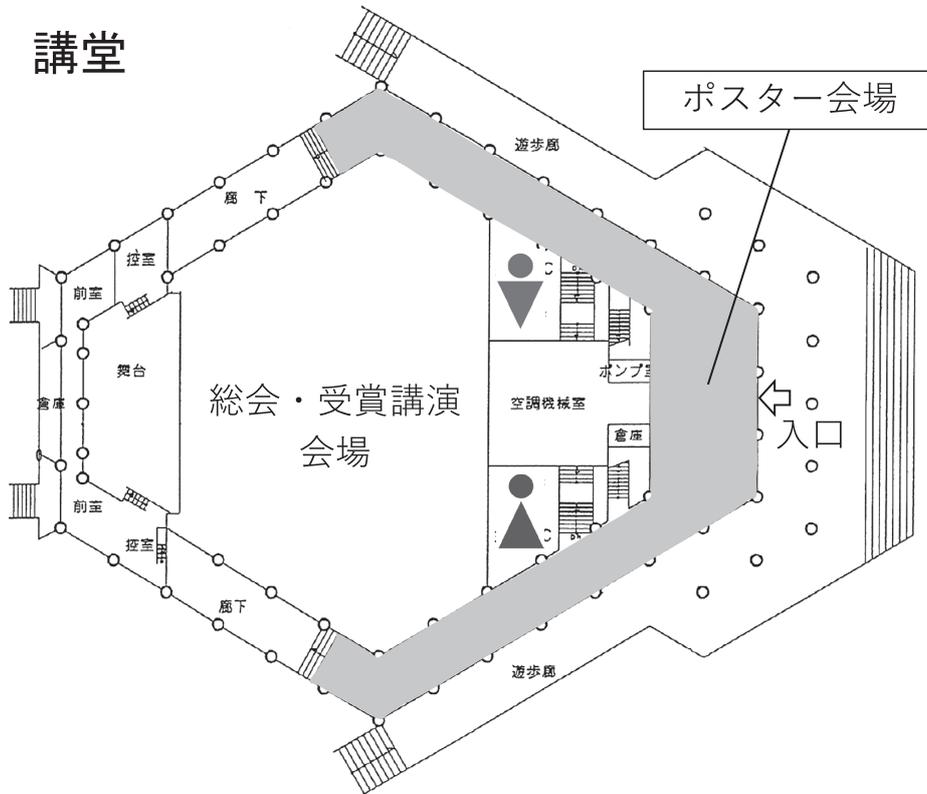
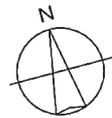
* 会場ではeduroamが接続可能です

講演会場案内図

教育学部D棟



講堂



* 会場ではeduroamが接続可能です